

## 神崎市地域経済動向調査(7月号)

### ■全国の景況

#### ◇月例経済報告(R4.6月号より)

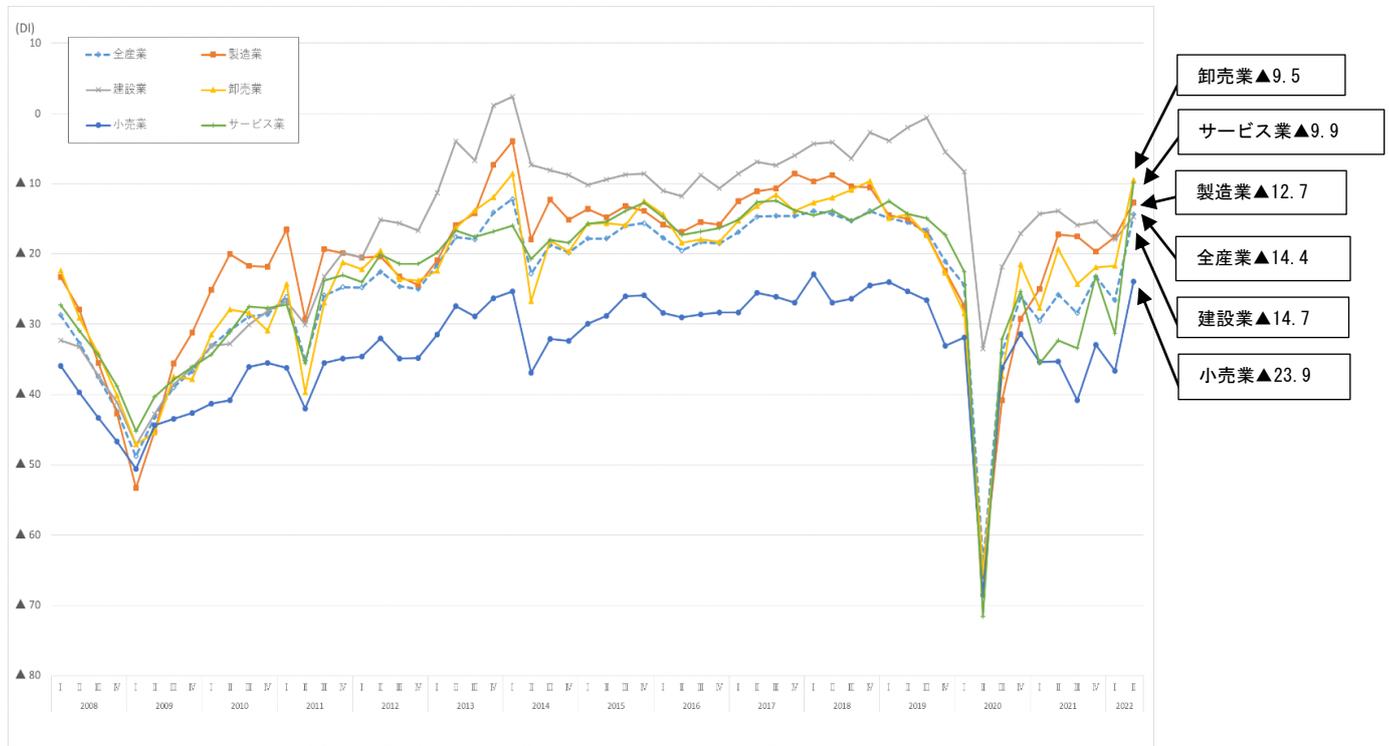
#### 『景気は、持ち直しの動きがみられる』

- ・個人消費は、持ち直しの動きがみられる。
- ・設備投資は、持ち直しの動きがみられる。
- ・輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- ・生産は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。
- ・企業収益は、一部に弱さがみられるものの、総じてみれば改善している。
- ・雇用情勢は、持ち直しの動きがみられる。
- ・消費者物価は、このところ上昇している。
- ・先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、ウクライナ情勢の長期化や中国における経済活動の抑制の影響などが懸念される中での原材料価格の上昇や供給面での制約に加え、金融資本市場の変動等による下振れリスクに十分注意する必要がある。

#### ◇中小企業景況調査(2022年4~6月期より)

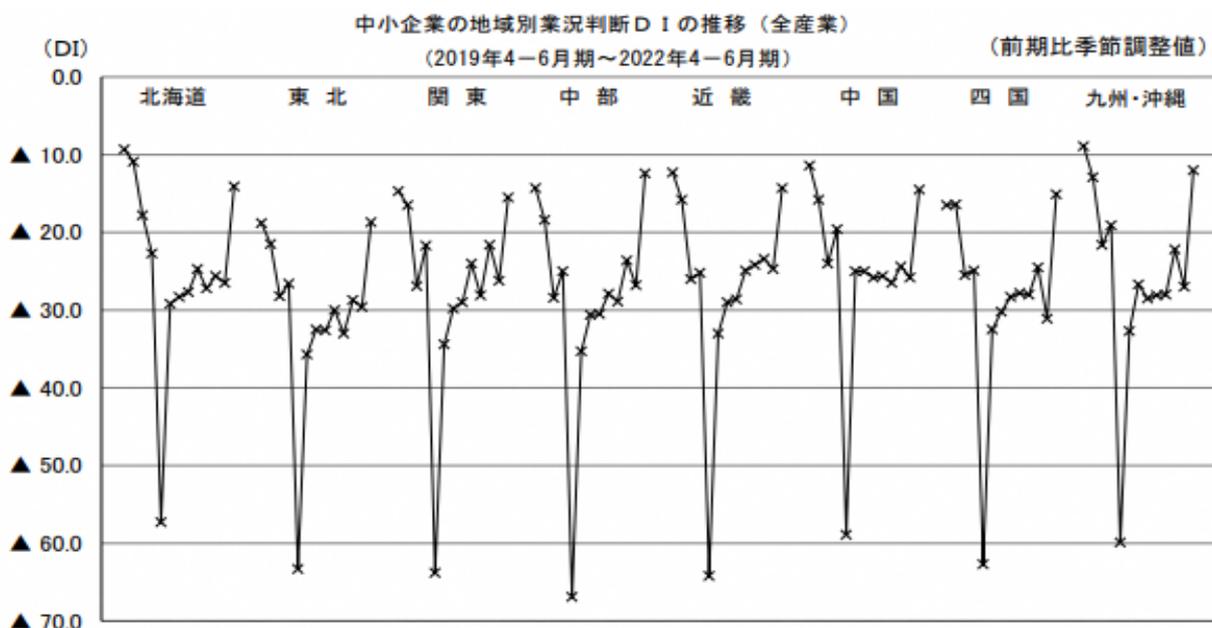
#### 『中小企業の業況判断DIは、2期ぶりに上昇した』

#### <中小企業の業況判断(2022年4~6月期)>



- ・2020年10~12月期の全産業業況判断DI値は、▲14.4(前期より12.2ポイント増)となり、2期ぶりに上昇した。
- ・業種毎には、すべての業種でポイント増加となっている。

<地域別業況判断(2022年4~6月期)>



(注)1. 地域区分は、各経済産業局管内の都道府県により区分している。

2. 関東には、新潟、長野、山梨、静岡の各県、中部には、石川、富山の各県、近畿には、福井県を含む。九州・沖縄は、九州各県と沖縄県の合計。

- ・地域別の業況判断では、九州・沖縄をはじめ、全ての地域でマイナス幅が縮小した。

## ■佐賀県の景況

### ◇佐賀県内経済情勢報告 (R4.4 より)

『県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている』

- ・個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。
- ・生産活動は、一部に供給面での制約や原材料価格高騰の影響がみられるものの、持ち直しつつある。
- ・雇用情勢は、持ち直している。
- ・設備投資は、令和3年度は減少見込みとなっている。
- ・企業収益は、令和3年度は増益見込みとなっている。
- ・住宅建設は、前年を上回っている。

### ◇佐賀県主要経済統計速報 (R4.5 より)

佐賀県主要経済統計速報5月号より、佐賀県内の経済情勢は以下のとおりとなっている。

佐賀県経済の最近の動向(対前年同月比)をみると、

- ・需要面では、百貨店・スーパー販売額(3月)は、全店販売額が10ヵ月振りに上回った。  
乗用車新規登録台数(4月)は、11ヵ月連続で下回った。  
新設住宅着工戸数(3月)は、2ヵ月振りに下回った。  
公共工事前払保証請負金額(4月)は、4ヵ月振りに下回った。
- ・生産面では、鉱工業生産指数(3月)は、3ヵ月連続で上回った。
- ・雇用面では、有効求人倍率(就業地別)(3月)は11ヵ月連続で上回った。
- ・企業倒産件数(4月)は2件減で、負債金額(4月)は3ヵ月振りに下回った。
- ・金融機関(銀行)貸出金残高(4月)は、27ヵ月連続で上回った。

#### <佐賀県内の参考指数>

項 目			対象月	数 値	対前年同月比・ 増 減 分	前月比・増減分
県内 需要	個人消費	百貨店・スーパー販売額	3月	49億81 百万円	0.2%	13.9%
		全店販売額		—	0.1%	—
	住宅建設	乗用車新規登録台数	4月	1,683 台	△16.7%	△46.2%
		新設住宅着工戸数	3月	232 戸	△47.3%	△44.4%
	公共工事	公共工事前払保証請負金額	4月	196億22 百万円	△24.2%	△1.4%
生産	鉱工業生産指数(注)		3月	94.0	3.3%	△4.4%
雇用	所定外労働時間数指数(事業所規模30人以上)		3月	96.0	1.1%	—
	有効求人倍率・受理地別(季節調整済)		3月	1.34 倍	0.22	0.03
	有効求人倍率・就業地別(〃)		3月	1.51 倍	0.24	0.03
企業 倒産	企業倒産状況 (累計は年間ベース) (注)	倒産件数(当月)	4月	2 件	△2件	△2件
		〃(累計)		9 件	△2件	—
		負債金額(当月)		3億45 百万円	△3億41百万円	△5億58百万円
		〃(累計)		15億29 百万円	6億1百万円	—
物価	消費者物価指数(佐賀市)		3月	100.3	0.6%	0.4%
金融	金融機関(銀行)貸出残高		4月	1兆4,238 億円	2.3%	△0.2%
人口	推計人口		5月	801,038 人	△6,514人	360人
	推計世帯数			315,629 世帯	996世帯	893世帯
景気 動向 指数	先行指数		3月	40.0 %	—	—
	一致指数			71.4 %	—	—
	遅行指数			33.3 %	—	—

## ■神埼市の景況

### 『神埼市の景況は佐賀県の情勢に類似すると思われる』

#### ◇中小企業景況調査(2022年4～6月期より)

中小企業景況調査より、2022年4～6月期の全産業の業況判断状況は以下のとおりである。

	2022年4～6月期 DI 値
全国	▲14.4
佐賀県	▲14.4
神埼市	▲5.0

- ・2022年4～6月期の佐賀県の全産業の業況判断DIは、▲14.4(前期差10.7ポイント増)で、増加傾向となっている。
- ・全国DI値は▲14.4で佐賀県DI値と同値となっている。
- ・神埼市は、21社分の集計結果であり参考値としてみていただきたいが、DIは▲5.0で、全国値、佐賀県値より高い値となっている。
- ・神埼市での調査数が少ないため、傾向としては神埼市の景況は佐賀県の情勢に類似するものと思われる。

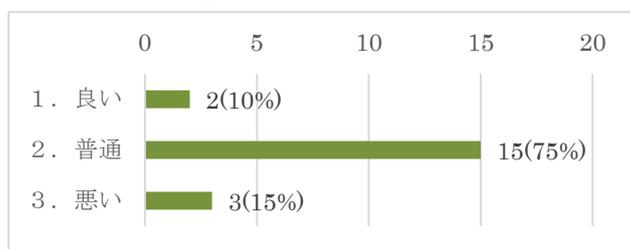
## ◇神崎市での景況調査(2022年4~6月期より)

神崎市内 21 事業所を対象に景気動向、経営上の課題などを聞き取った。調査は令和 4 年 6 月に実施している。調査数が少ないため、参考値としてみていただきたい。

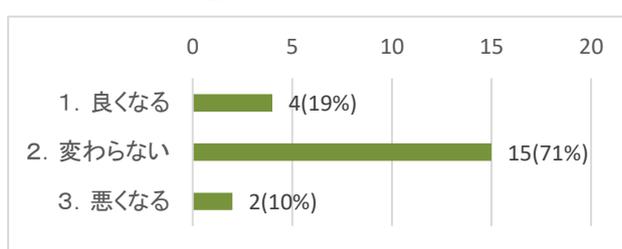
### ○調査数とDI値

	調査数	現状 (R4. 6)	見通し (R4. 8)
全産業	21	▲5.0	9.5
製造業	3	0.0	33.3
建設業	3	0.0	33.3
卸業	3	0.0	33.3
小売業	3	33.3	▲33.3
飲食業	3	▲50.0	0.0
サービス業	3	0.0	0.0
その他	3	▲33.3	33.3

＜現在の景況感(全産業)2022年4月~6月＞



＜今後の景況感(全産業)2022年7月~9月＞

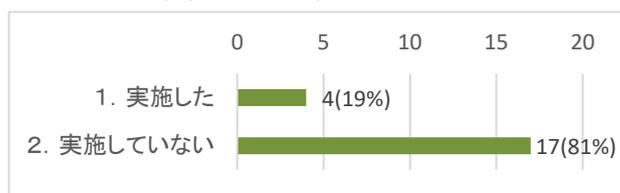


・神崎市での 21 事業所分調査結果では、景況感 DI 値は▲5.0 であり、現在の景況感を「悪い」と評する事業所が「良い」を上回っている。

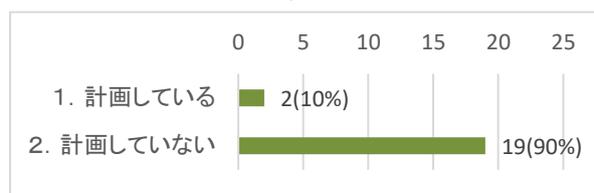
・今後の見通しでは、DI 値は 9.5(現状と比較して 14.5 ポイント増)であり、景気は回復傾向となっていくものと予測されている。

### ○設備投資

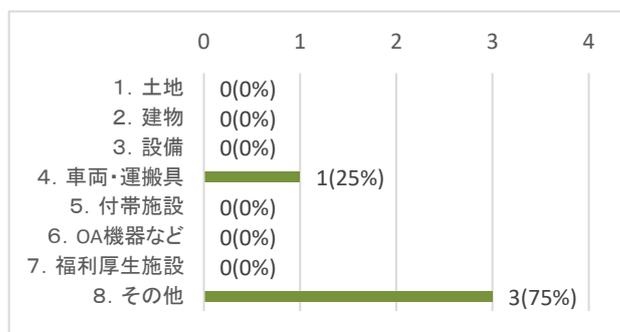
＜今期 2022年4月~6月＞



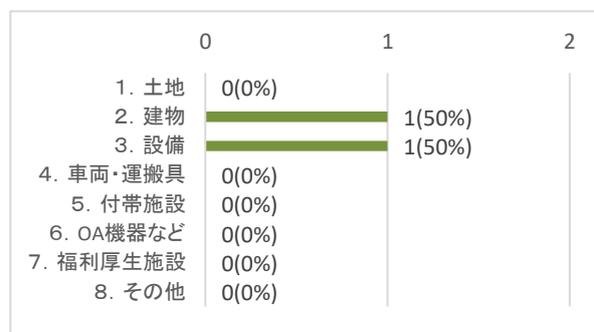
＜予定 2022年7月~9月＞



＜実施した設備投資の内容＞



＜予定している設備投資の内容＞

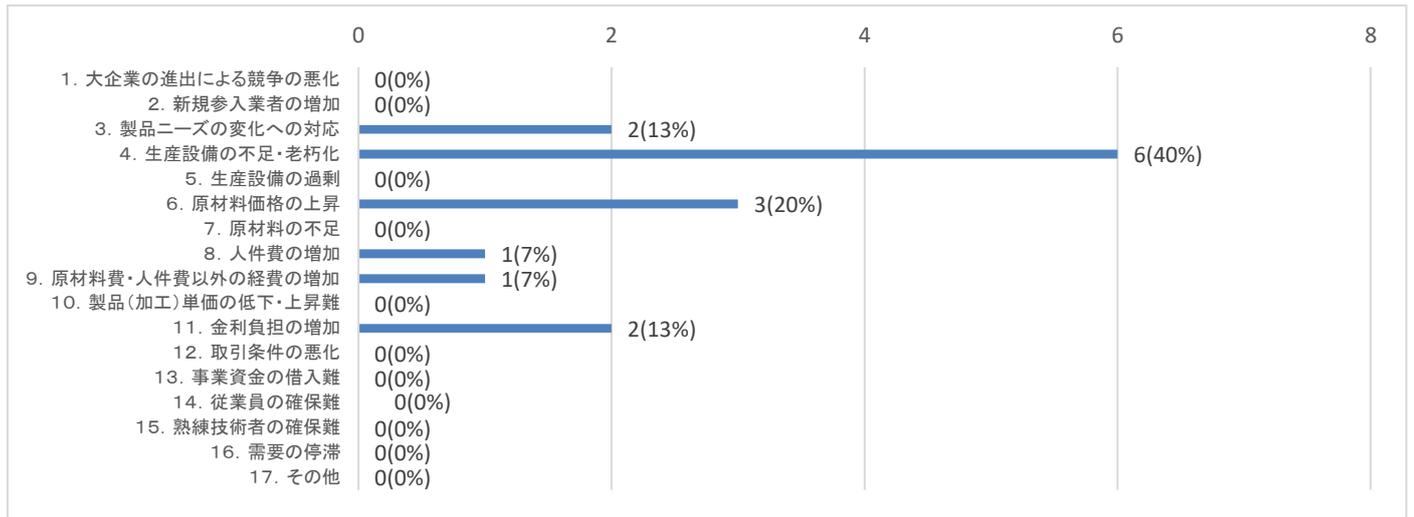


・調査対象事業所のうち、4 社(19%)が設備投資を実施しており、車両・運搬具などへの投資となっている。

・今後は、2 社(10%)が設備投資を予定しており、建物、設備への投資計画となっている。

## ○経営上の課題

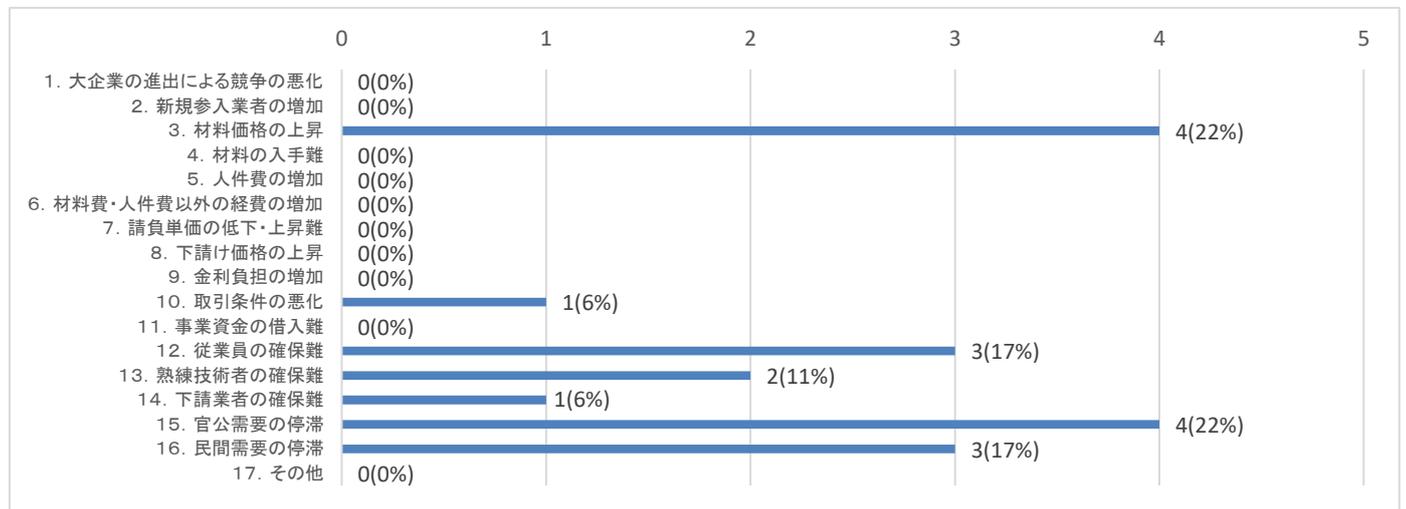
### 【製造業】



※課題の数値は、重要な順に第1位の課題3点、第2位の課題2点、第3位の課題1点と点数化して、項目ごとに合算したものである。以下も同様。

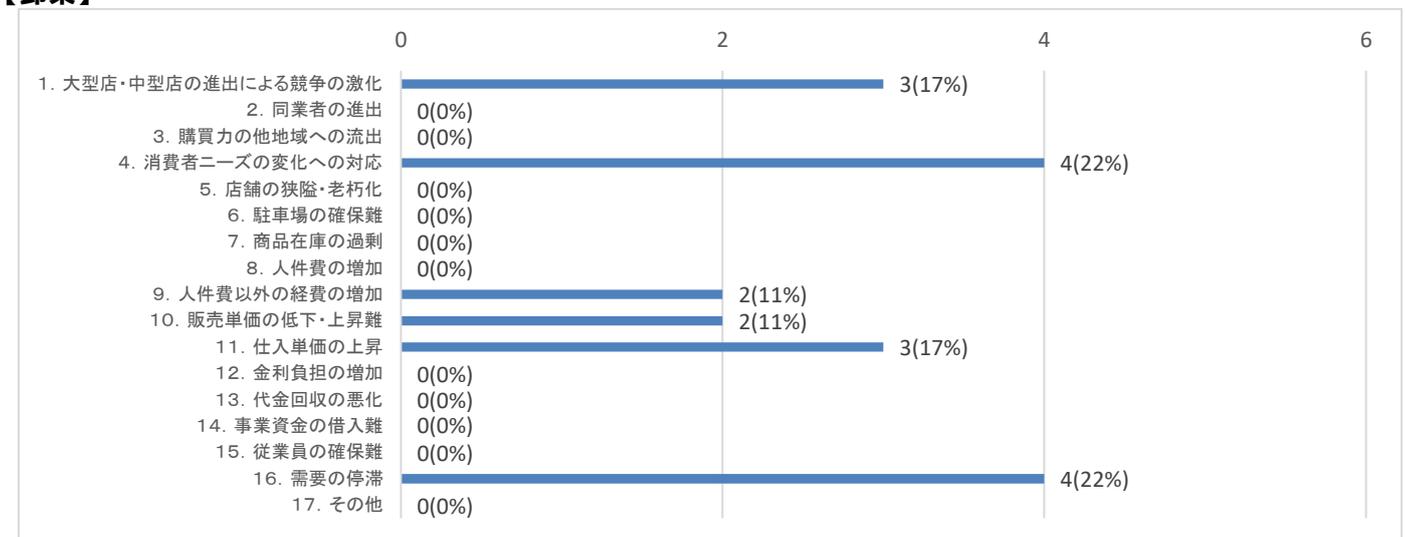
- ・製造業の経営上の課題として、「生産設備の不足・老朽化」、「原材料価格の上昇」が上位となっている。

### 【建設業】



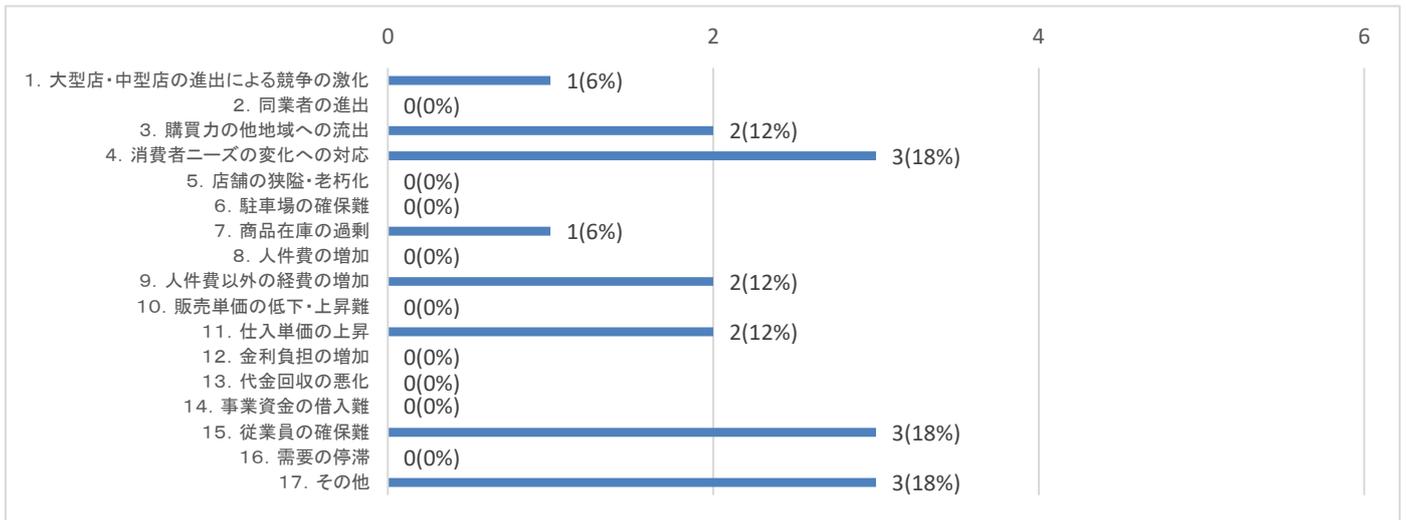
- ・建設業の経営上の課題として、「材料価格の上昇」、「民間需要の停滞」が上位となっている。

### 【卸業】



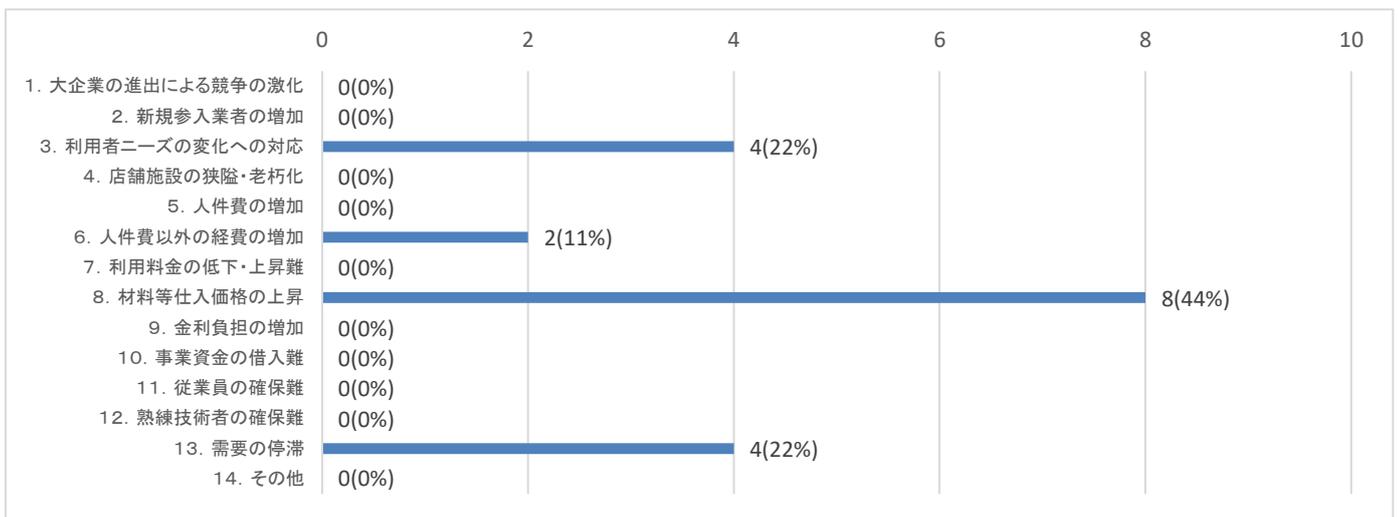
- ・卸業の経営上の課題として、「消費者ニーズの変化への対応」、「需要の停滞」が上位となっている。

## 【小売業】



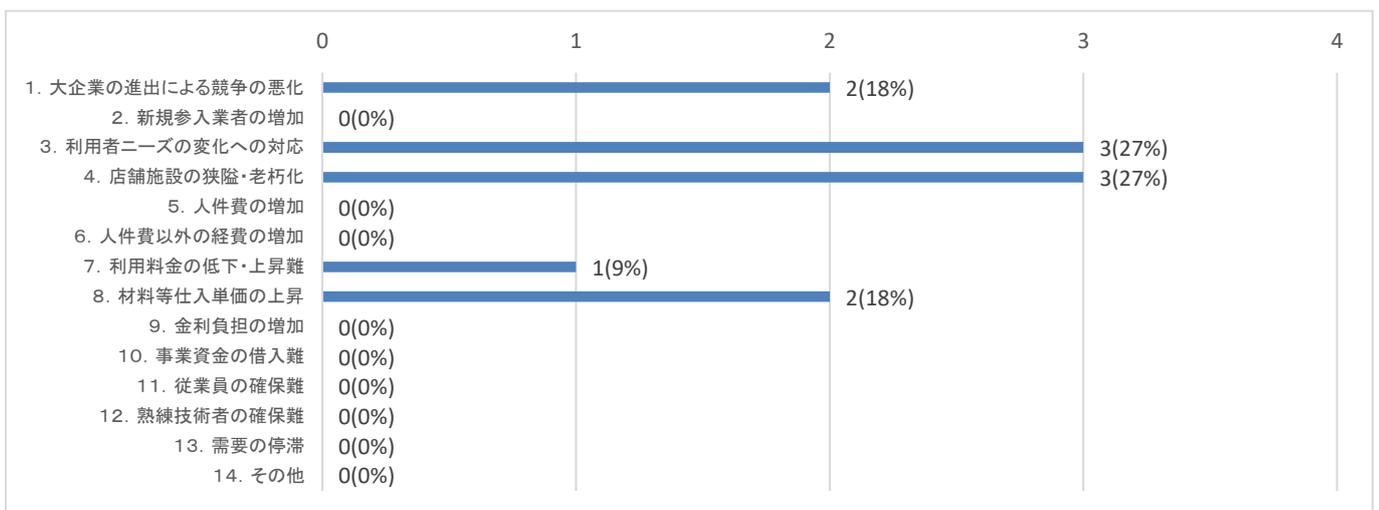
・小売業の経営上の課題として、「消費者ニーズの変化への対応」、「従業員の確保難」が上位となっている。

## 【飲食業】



・飲食業の経営上の課題として、「材料等仕入価格の上昇」、「利用者ニーズの変化への対応」、「需要の停滞」が上位となっている。

## 【サービス業】



・サービス業の経営上の課題として、「利用者ニーズの変化への対応」、「店舗施設の狭隘・老朽化」が上位となっている。

## ◇保証月報（佐賀県信用保証協会より）

神埼市内事業所の金融保証承諾などは以下のとおりである。

単位：件、千円

	2021.5				2022.5			
	保証承諾		保証債務残高		保証承諾		保証債務残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
神崎市	5	14,300	560	8,045,973	4	16,500	547	7,476,479
佐賀県	79	766,630	14,393	206,970,879	108	856,830	14,195	193,138,049

・2022年5月の神埼市内中小企業の保証承諾件数は4件、金額は16,500千円で、前年同月比より金額ベースで微増となっている。

・保証債務残高は、佐賀県全体、神崎市とも、件数、金額ベースとも減少となっている。